

2022年度 日本工学院専門学校											
ダンスパフォーマンス科											
ライブステージ鑑賞 1											
対象	1 年次	開講期	後期	区分	選択	種別	講義	時間数	15	単位	1
担当教員	三山慶人/藤田麻友美			実務経験	無	職種	教員				
担当教員紹介											
R&B、HIPHOPミュージックへの造詣が深くレコード会社において原盤制作、宣伝、営業に携わり音楽事務所ではアーティスト・作家のマネージメントや楽曲制作・ライブ制作に深く関わる。											
授業概要											
在学中に様々なライブイベントに参加し、客観的な視点で自分を見るスキルを修得する。また、スタッフ系学科の学生とコラボすることも重点におき、学生が作成したセットリストや演出プランを見て「自分だったこうする」と言う視点を持つ事、またそれをスタッフに提案する事。それを、踏まえた上で出演、または、ライブ鑑賞する。それが1年後の自分の姿を想像させる事につながる。パフォーマンス系の学生はステージに立つ上での立ち振る舞いや態度などを学ぶことに重きを置きながら出演、または、鑑賞する。ライブレポートとして担任に提出し、後日担任との個別面談も含めた指導の中で学生一人ひとりに応じた適切なキャリアプランを見つけて、目標に向けて努力して道筋を指南する。											
到達目標											
講義を通じて就職活動、オーディション合格に必要な自己PR術を習得する。正しい履歴書の作成方法を学ぶ。社会人として必要な積極性や協調性を講義内のディスカッションや課題研究を通して学ぶ。											
授業方法											
ミュージックカレッジが指定したライブイベントをに参加（出演または、鑑賞）して、全体を見渡した感想を後日レポートで提出する。学生から提出されたレポートを元に共通課題を見つけ出し、授業の議論課題とする。同じような悩みを常にクラスメートも抱えていることを知り、自由にその解決策や課題克服の為のスキルを共有する。											
成績評価方法											
試験・課題	30%	試験と課題を総合的に評価する									
レポート	40%	授業内容の理解度を確認するために実施する									
成果発表	20%	授業時間内に行われる発表方法、内容について評価する									
平常点	10%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する									
履修上の注意											
課題提出締め切り日までに課題を提出すること。授業時数の4分3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。											
教科書教材											
無し											
回数	授業計画										
第1回	新入生歓迎ライブ										
第2回	サマーライブ 1										
第3回	サマーライブ 2										
第4回	サマーライブ 3										
第5回	かまた祭ライブ 1										

2022年度 日本工学院専門学校	
ダンスパフォーマンス科	
ライブステージ鑑賞 1	
第6回	かまた祭ライブ 2
第7回	かまた祭ライブ 3
第8回	Real Dreams
第9回	卒業ライブ 1
第10回	卒業ライブ 2
第11回	GEMSTONE SHOWCASE
第12回	MU卒業ライブ